

# アンケート調査結果の速報 (7/27～8/9まで)

道総研建築研究本部 佐々木優二



# アンケート調査の概要

項目	結果
調査目的	ひまわりまつりの来場者を対象として調査を行ない、ひまわりの里基本計画を検討する上で基本となる情報を整理する。
調査期間	7/27～8/9（2週間）
配布数	12,254枚
回収数	1,003枚
回収率	8.2%
分析に用いた数	762枚（完全無回答を除く）

Q1. 個人属性

Q2-1. どこから来たか

Q2-2. 来場方法

Q3. 滞在時間

Q4. 知ったきっかけ、来場のきっかけ

Q5. ひまわりまつりに来た回数

Q6. 主な目的地

Q7. 北竜町内で食べたものとその評価、場所

Q8-1. 購入したお土産

Q8-2. どのようなお土産があるといいと思ったか …別紙

Q9. 今回のひまわりまつりの評価

Q10-1. 次回もまた来たいと思うか

Q10-2. ひまわりまつりでやってほしい取組 …別紙

Q11.北竜町のイメージ …別紙



## 結果の概略

- 子育て世帯や若年層が多い。リピーターは4割程度いる。
- 来場者の多くは札幌から車で来ており、また、滞在時間は平均1.7時間である。
- 口コミでひまわりまつりを知った人、来場した人が多い。
- 食事したものやお土産に対する評価、満足度は高い。
- 次回のひまわりまつりへの参加意向も高い。
- ひまわりまつりに対する評価は総じて高い。

# 来場者の属性

■子育て世帯と考えられる40歳以下と、20～30歳代の若年層が合わせて645人（84.7%）であり、主な客層となっている。

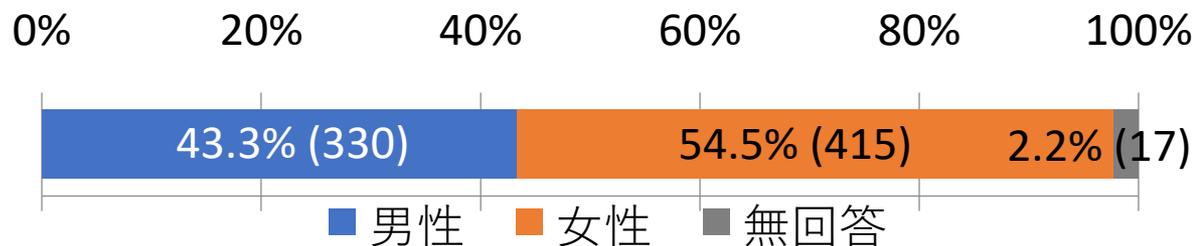


図1. 回答者の性別（N=762）

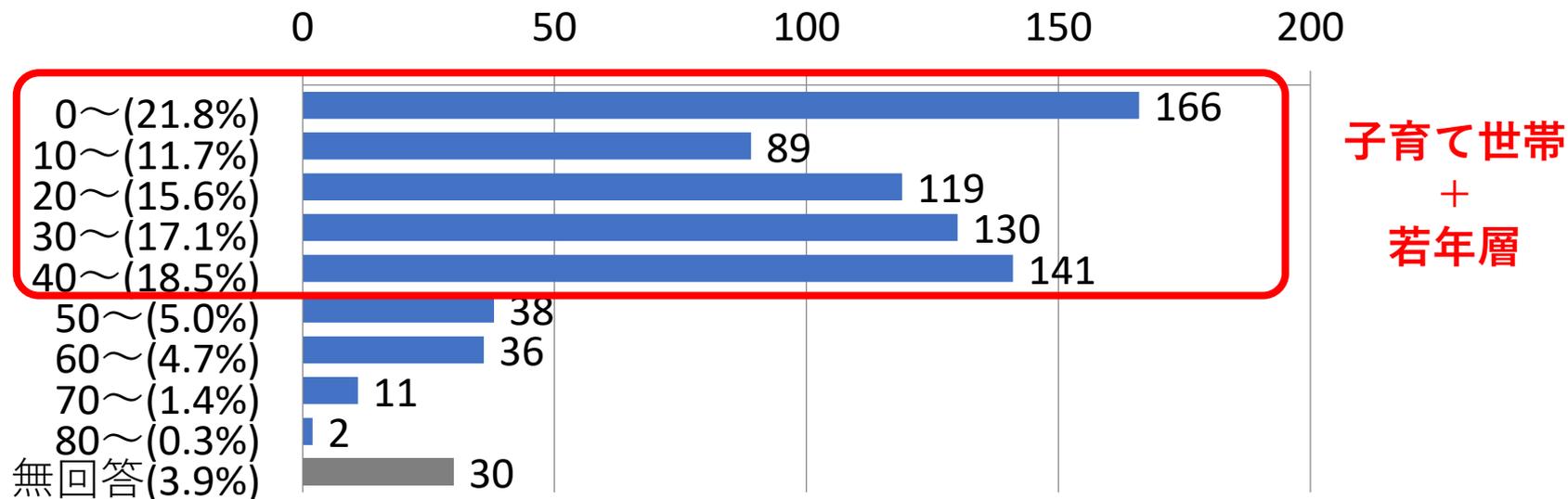


図2. 回答者の年齢（N=762）

# 来場者はどこから来ているか①

■道内が75.9%で最も多く、道外が19.6%である。

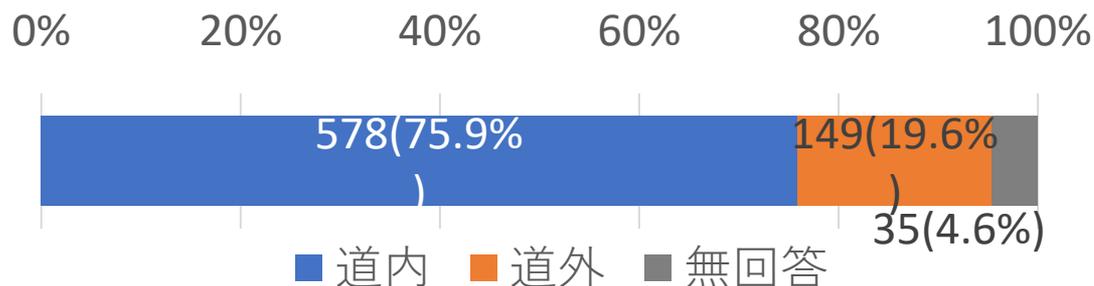


図3. どこから来ているか (N=762)

■道内のうち札幌市が59.7%で最も多く、次いで、旭川市が9.0%、江別が3.1%である。

表1. 道内の内訳 (上位5つ)

市町村名	人数	割合
札幌市	345	59.7
旭川市	52	9.0
江別市	18	3.1
小樽市	14	2.4
石狩市	13	2.2

表2. 道外の内訳 (上位5つ)

市町村名	人数	割合
神奈川県	30	20.1
東京都	20	13.4
千葉県	19	12.8
埼玉県	18	12.1
愛知県	15	10.1

# 来場者はどこから来ているか②

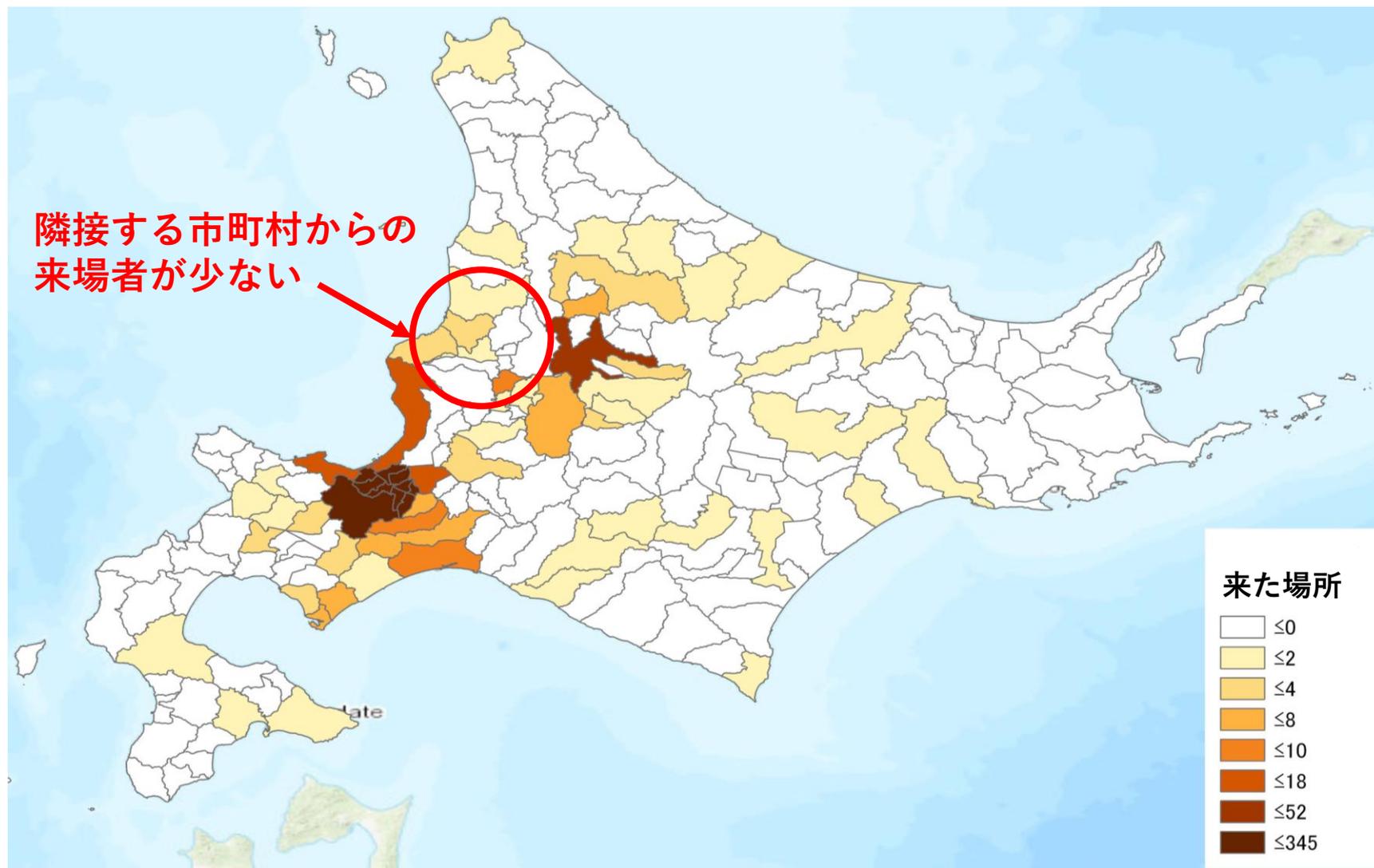


図4. 来場者がどこから来ているか（道内N=578）

# 来場者の交通手段

■ ほぼすべての来場者が車（自家用車もしくはレンタカー）で来場している。



図5. 来場者の交通手段 (N=762)

■ 滞在時間は平均1.7時間であり、比較的長く滞在している。

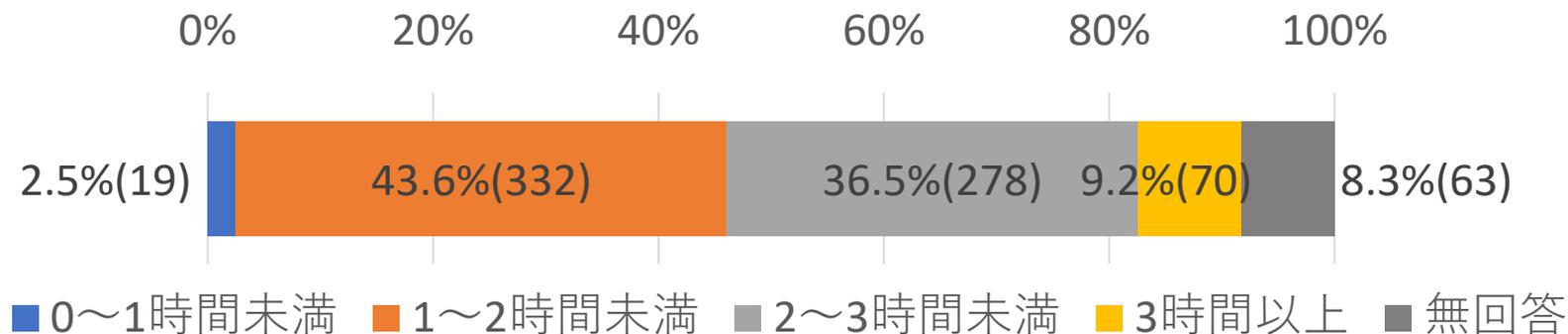


図6. 来場者の滞在時間 (N=762)

# 知ったきっかけ、来場のきっかけ

■両方とも「家族・知人」、「前から知っていた」が多く、口コミの影響が大きいと考えられる。

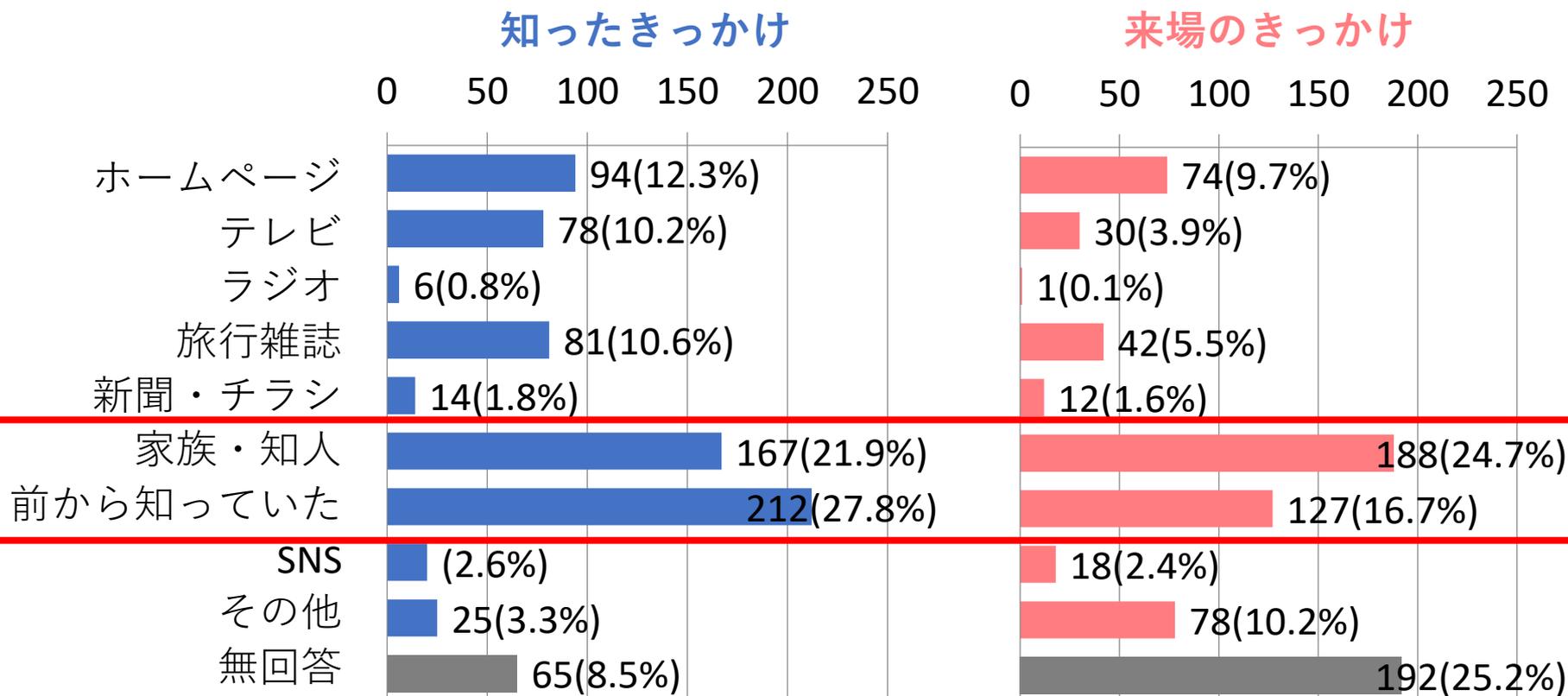


図7. 知ったきっかけ、来場のきっかけ（両方ともN=762）

# ひまわりまつりに来た回数

■初めて来た人が59.4%であり、また、2回以上来場している“リピーター”が35.8%いる。

リピーターの割合は全国平均で37.2%であるため※、同程度のリピーターを確保していると考えられる。

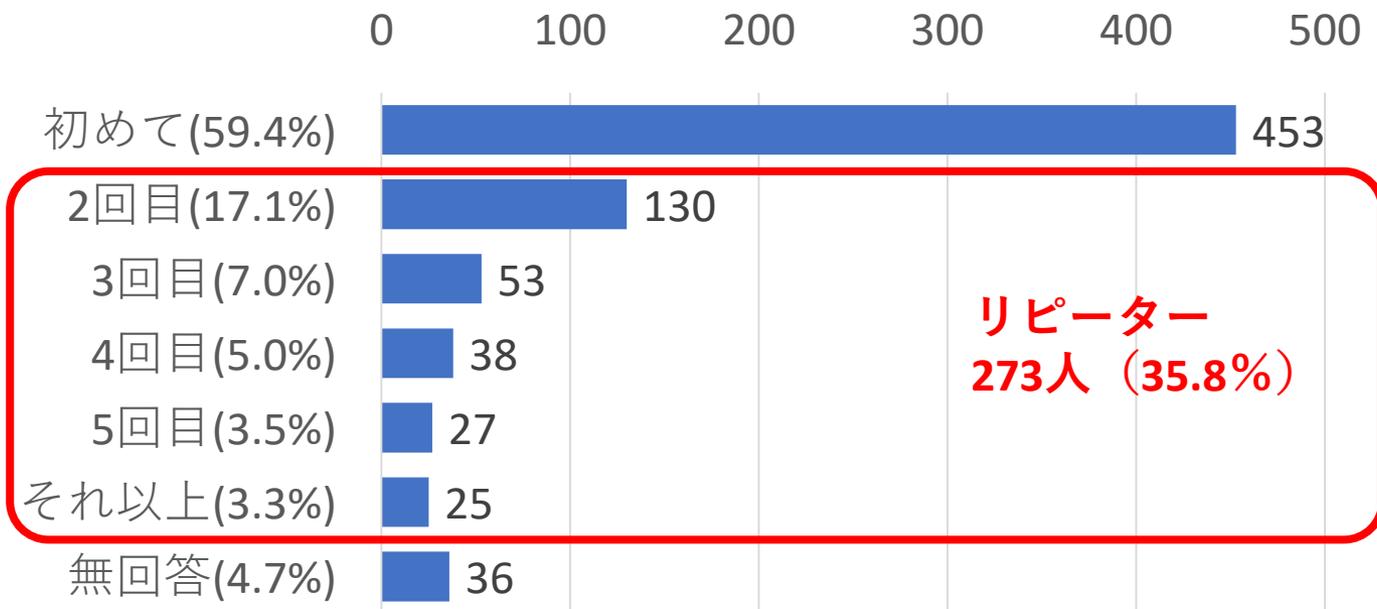


図8. ひまわりまつりに来た回数 (N=762)

※じゃらんリピーター追跡調査を参照。

<http://jrc.jalan.net/wp-content/uploads/2018/05/researches029.pdf>

# 主な目的地

■主な目的地は、ひまわりの里が70.7%で最も多い。

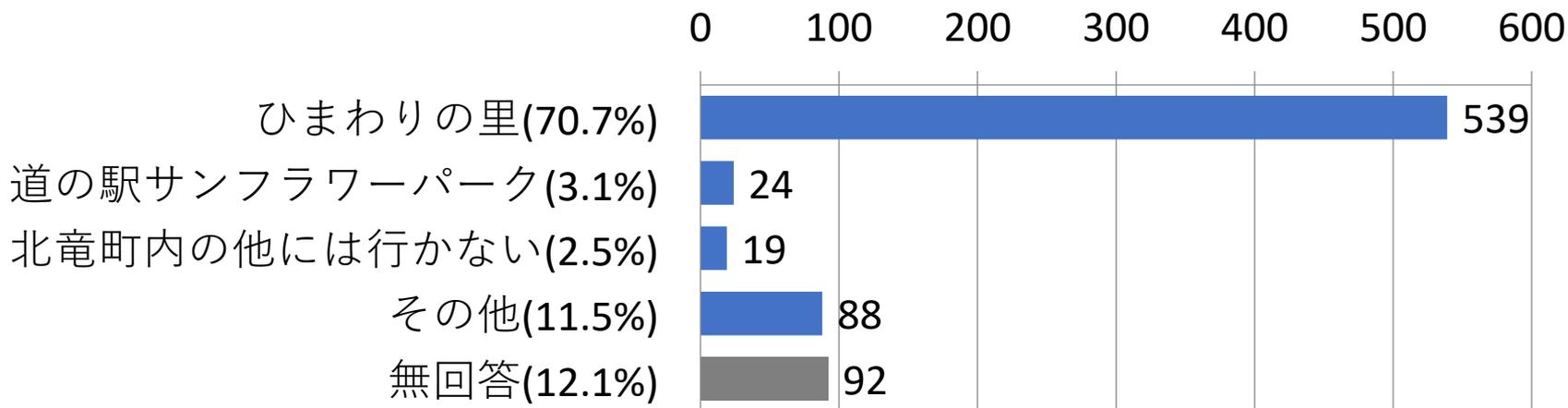


図9. 主な目的地 (N=762)

■その他の目的地は、ほとんどが近隣市町村の観光地である。

表3. その他の目的地 (自由記述) (N=77、完全に重複した回答は削除)

キャンプ	留萌グルメ	しゅまり内湖水祭	天文台へいくため	赤平	帰り道	宗谷岬
ほろしん温泉	留萌	旭山動物園	実家	豆電球	滝川	神居古潭
深川キャンプ	旭川動物園	ちっぷべつ	登山	いろいろ	周辺	北海道全域
キャンプ場	砂川子どもの国	層雲峡	あしべつ野球サマーキャンプ	深川の花火大会	旅行の帰り	ふらのラベンダー
まあぶキャンプ場	ちっぷべつのゆ	うみ	深川のキャンプの帰りで	花火大会	旭川	
おびら	沼田	海	道内	まあぶ	トナム	
小平	沼田オートキャンプ	ふらの	道東からぶらぶら	旭川市	ほたるの里	

# 北竜町で食事をした人数、食べたもの、その評価

- 北竜町で食事をした人数は311人（40.8%）である。
- 食べた人のうち、食べたものはデザート系が217人（69.8%）で最も多い。また、食べたものの評価の平均点は4.6点と高い

表4. 食べたもの（自由記述）（N=311、抜粋）

デザート系	食事系	おかず系
ひまわりソフト	黒千石大豆を使った商品	フライドチキン
ソフトクリーム	天竜天井などの定食	フライドポテト
むかん	そば、ラーメン等の麺類	フランクフルト
シェイク、かき氷	お刺身	トウモロコシ
スイカなどの果物		
など	など	など

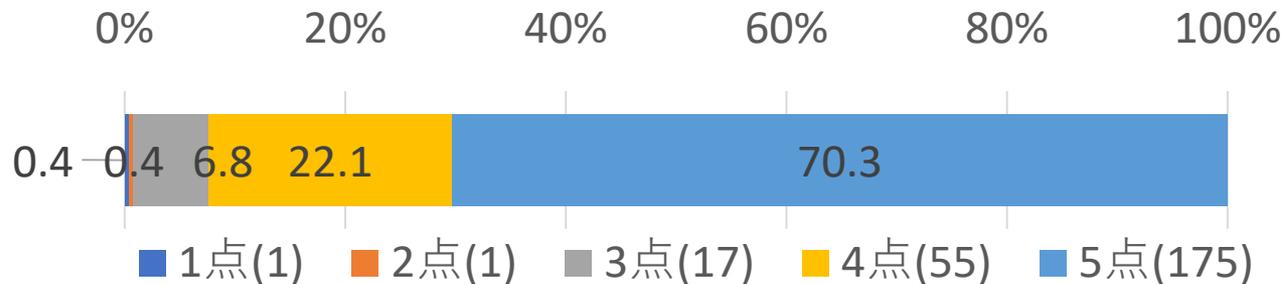


図10. 食べたものの評価（N=249、回答がある場合のみ抽出）

# 食事をした場所

■ 食べた場所は、ひまわり観光センターが185人（67.8%）で最も多く、次いで道の駅が47人（17.2%）、その他が41人（15.0%）である。

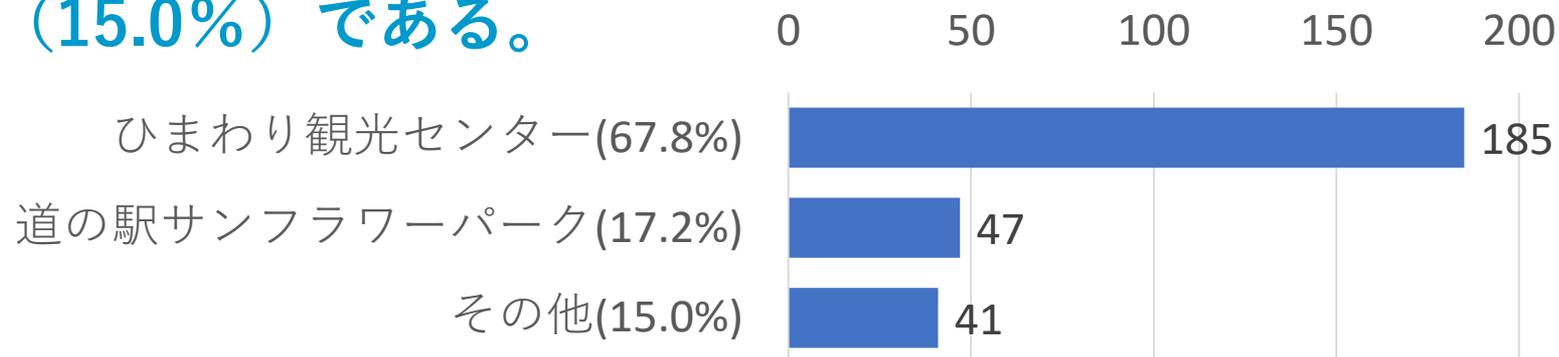


図11. 食事をした場所（N=273、回答がある場合のみ抽出）

■ 北竜町内に昨年できた「お食事処 向日葵」の利用もある。

表5. 食事をした場所（自由記述）（N=20、重複や無関係な記述は削除）

食事をした場所	
ひまわり（北竜町）	ラーメン屋
蛍館（沼田町）	留萌市
シロカフェ（砂川市）	キャンプ場

# 購入したお土産

- お土産を購入した人は97人（12.7%）である。
- ひまわり以外に、北竜町産の米やスイカ等も購入されている。

表5. 購入したお土産（自由記述）（N=97、重複や無関係な記述は削除）

ひまわり関連	食べ物	その他
ひまわりの種	お米	ハンカチ
ひまわりアイス	すいか	写真
ストラップ	黒千石大豆	ボディクリーム
など	など	など

- 購入したお土産の満足度は平均4.6点と高い。

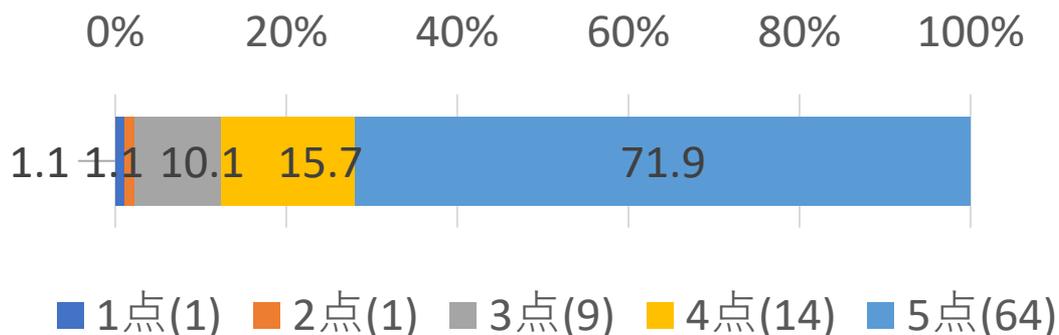


図12. 購入したお土産の満足度（N=89、回答がある場合のみ抽出）

# ひまわりまっりの評価

■ひまわりまっりの評価は、「ひまわりが綺麗だった」が630人(92.0%)で最も多く、次いで、「迷路が楽しかった」が421人(61.5%)である。

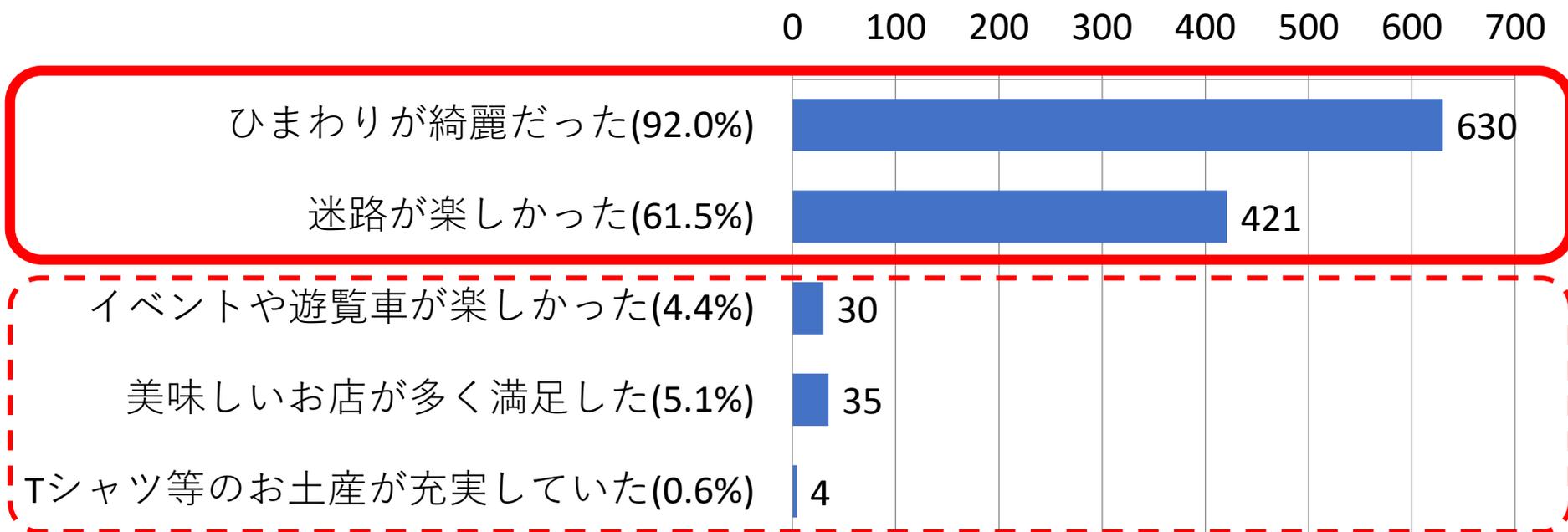


図13. ひまわりまっりの評価（複数回答）（N=685、1つ以上回答した人数）

# 次回もまた来たいと思うか

■ 「次回もまた来たいと思うか」は、「とても思う」と「思う」が合わせて664人（87.2%）で、「思わない」と「全く思わない」を合わせた3人（0.4%）よりも多い。

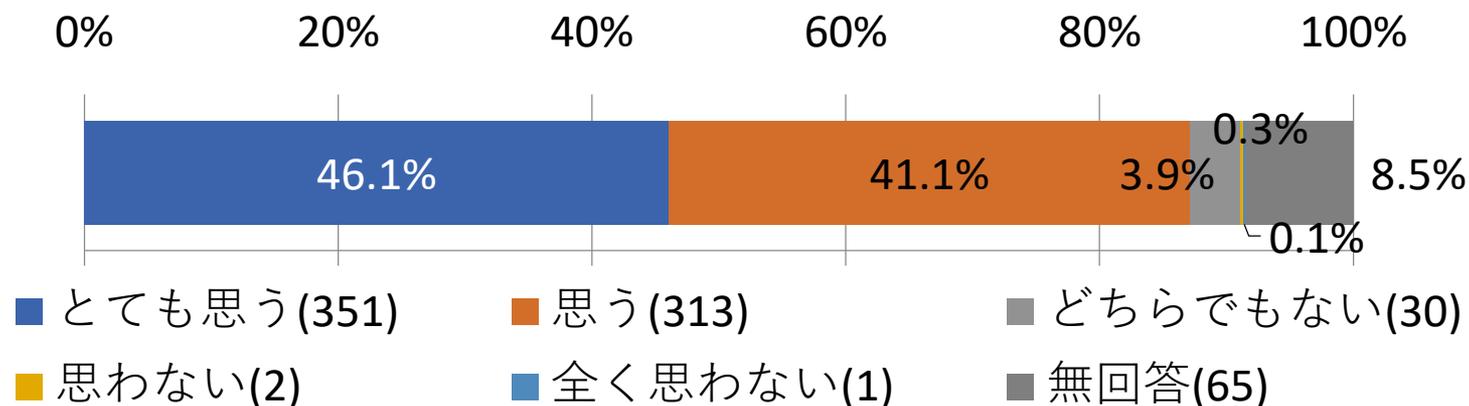


図14. 次回もまた来たいと思うか（N=762）

## まとめ

- 来場者の多くは札幌から来ており、また、滞在時間は平均1.7時間と比較的長い。
- ひまわりまつりや食事したものの、お土産に対する評価、満足度は高い。また、ひまわりまつりへのリピート意向も高い。

## 課題

- 近隣市町村からの来場者が少ない。
- 滞在時間が長いが食事をした人は全体の4割程度であり、またお土産を購入した人も全体1割弱である。
- 「イベント」や「美味しいお店」、「お土産の充実」の評価が低い。